

このひらに

できることから始めよう
てのひらサイズの仲間と
てのひらサイズのボランティア
それは、自分のために
いつかきっと、みんなのために



品川第二支え愛・ほっとステーション

地域交流会を開催しました！



7月2日、東品川ゆうゆうプラザ（レクリエーションホール2・3）にて、品川第二支え愛・ほっとステーションの地域交流会を開催しました。

今回の交流会では、東京ヤクルト販売株式会社の方を講師にお招きし、「腸の健康」についてお話いただきました。後半はグループごとに「元気の秘訣」をテーマに参加者同士でお話しし、交流を深めました。

以下に参加された方の声を紹介します。（抜粋）

Aさん 皆さまの考え方に長生きの秘訣（元気の秘訣）を感じました。今日参加できなかった友人に会いに行って、資料を見せたいと思いました。

Bさん 初めての人とのお話が楽しかったです。

Cさん “地域のつながり”には“何かを続けていくこと”がとても大事よね。グループワークとおして地域の色々な取組みについてお話ができて良かったです！

Dさん ほっと電話を利用している方が「嬉しい」とおっしゃっていたり、地域支援員の活動を続けている人が多いことを知り、地域支援員に興味がわきました！



地域支援員始めませんか？

てのひらサイズのボランティア活動です！

①フリースペース「よりみち」の運営

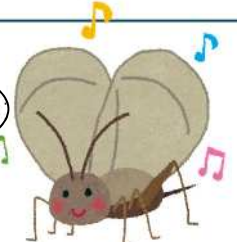
②「ほっとサービス」

☆30分程度のお掃除やお買い物支援

③「ほっと電話」「ほっと訪問」

☆電話や訪問での見守り活動

日常のご相談もお待ちしてます！



品川第二地域センター  品川区社会福祉協議会 運営
支え愛・ほっとステーション

☎ 03-6433-0441（月曜～金曜：9～17時）

俳句（明正クラブの皆さん）

高層の 窓ぽつぽつと 秋灯し

天野 輝子

返り花 彼の佳き日々を 想いけり

井原 穂子

風動く 風より軽し 秋の蝶

貝塚 明雄

声かけて 貰ふ幸せ 敬老日

堅田 秀子

八十路越え あとはおまかせ吾亦紅 境 洋子

境 洋子

新米に まだ手が延ず 足留めす

中野 豊彦

秋雨で 濡れた路面に 映る夜

堀江 莊平

俳句（浅間台俳句会の皆さん）

唇に まだ紅残る 捨案山子 すてかかし

松本 まり子

稲光 いなびかり 老の弱き 胸さわぐ

鈴木 洋子

時を知り いま 現を生ききる 虫時雨

間宮 はるみ

品川神社 富士塚登山 空仰ぐ

佐野 とも子

窓の外 雷鳴雷雨 視界零 ゼロ

加藤 紀子

品川第二 支え愛・ほっとステーションより

厳しい暑さがまだ残るこの頃、品川第二地区の皆さまはお元気でお過ごしでしょうか？
品川第二 支え愛・ほっとステーションは品川第二地域センター内にあり、高齢者等の「身近なふくしの相談窓口」としてお問い合わせいただける場所です。

今回は品川区が警備会社 ALSOK と提携し行っている機器による見守りサービスの「品川区 高齢者救急代理通報システム」についてご案内いたします。

✓ 救急代理通報システムとは？

機器を室内に設置し、自宅での火災や急病などの緊急時に
通報を受けた警備会社の警備員が、**24時間365日** 駆け付けます。
体の具合などに応じて、ご本人に代わり119番通報を行います。

**利用料
無料**

※ご本人都合による実費負担は除く

✓ 対象となる方

品川区内に住所があり、65歳以上のひとり暮らしまたは65歳以上のご家族のみの世帯の方
（日中や夜間のみひとり暮らし、または65歳以上の方のみになる世帯も含みます。）

【申請窓口】 要介護認定を 受けている方 → 在宅介護支援センター

要介護認定を 受けていない方 → 支え愛・ほっとステーション

★気になられた方は <品川第二支え愛・ほっとステーション>までお問合せください。



■問い合わせ先 <品川第二支え愛・ほっとステーション>

品川区南品川5-3-20 ☎03-6433-0441

■開設日時 月～金曜日（祝日除く）9時～17時

2025年 秋

品川第二地区

支え愛活動連合会発行

電話（3472）2000